

## 生徒の多様な学びをサポートする「みえ版フレキシブル高校」について

### 1 「みえ版フレキシブル高校」の仕組み・特色

- ・全日制・定時制・通信制のそれぞれの長所を組み合わせた全日制高校です。
- ・連携する他の定時制高校や通信制高校の授業を受け、そこで修得した単位を卒業単位に加えることができます。(卒業に必要な74単位のうち、認定する単位数の上限は、36単位です。)
- ・自分の体調や生活リズムに合わせて、登校する曜日や登校時間を自分で設定し、登校日以外は、自宅で学習を進めたり、必要に応じて学校で先生のサポートを受けながら、自分のペースで学ぶことができます。
- ・柔軟な学習スタイルにより、不登校経験者や体調面で朝からの通学が難しい場合も、安心して全日制課程で学ぶことができます。

### 2 「みえ版フレキシブル高校」のイメージ(例)

<パターン1>【桑名北高、尾鷲高】登校日がフレキシブル(1年次の時間割の例)

	月	火	水	木	金
1					情報Ⅰ
2		体育			家庭
3		芸術Ⅰ	体育		家庭
4		芸術Ⅰ	情報Ⅰ		体育
5			総学		
6			LHR		

- ・網掛けが登校日。(自校で授業を受ける日)
- ・他校の通信制課程を併修。
- ・登校日以外は、自校でスクーリング受講またはレポート作成。(自宅での学習も可)



- <履修のイメージ>  
2年次以降は登校日を増やしていきます。

<パターン2>【久居高】登校時間がフレキシブル

朝	1限	8:30～9:20	自校で学習または
	2限	9:30～10:20	他校の通信制課程を履修
共通タイム	3限	10:30～11:20	自校で学習
	4限	11:30～12:20	自校で学習
昼休み	SHR	12:20～13:10	
	5限	13:10～14:00	自校で学習
夕	6限	14:10～15:00	自校で学習
	7限		他校の定時制課程を履修

- ・網掛けが必ず登校する時間帯。(共通タイム)
- ・共通タイムは全ての生徒が登校。(朝、夕は選択制)
- ・共通タイムのみでは卒業単位数に満たない場合、他校の通信制や定時制やとの併修も可能。(選択制)
- ・スクーリングは連携校で受講。